



2015-16 年度最終例会

【会長挨拶】 横倉 利夫 会長

会長として一年を振り返る



今年の7月がスタートし、横倉・西山年度の最終例会となりました。50年の節目の年に会長職・幹事職を頂き感謝申し上げます。節目の年度会長幹事として、苦勞もありましたが皆様にフォローして頂いた一年間でございます。皆様のご協力が無ければ、この大切な一年を無事に終わらす事ができなかったと思います。

そして、各委員長に御礼申し上げます。

例会向上委員長:小峰委員長(例会運営)、クラブ強化委員会:宮野委員長(会報と親睦及び議事録の作成)、職業奉仕委員長:野村委員長、社会奉仕委員長:山口委員長、国際奉仕委員長:谷井委員長(国際大会)、青少年奉仕委員長:土方淳委員長(ブリティッシュ)、財団米山委員長:小倉委員長(寄付金集め)、創立50周年実行委員長:熊井委員長(4年に渡る事業計画)、戦略計画委員会:成田委員長(青少年人道支援活動)、増強特別委員会:飯作委員長(会員増強)、常設A部門:山下会長エレクト、常設B部門小島副会長・・・その他、小委員会(出席奨励:疋田委員長、プログラム:藤林委員長、会報:北村委員長、親睦:土方邦人委員長ならびに事務局の田中さんには1年間多くの支援を頂き感謝申し上げます。

年度事業について少し話させていただきます。

今年度がスタートし、準備もままならないまま、7月早々からガバナー補佐の来訪およびクラブ協議会、翌週にはガバナーの公式来訪

7月後半は50周年事業の一つとして七生福祉園:公園へのルール看板の設置

8月には、50周年事業として「彼岸花植栽式」の実施

9月に入り、サロン例会の準備・そして開催(初めての試みで不安いっぱい)

やっと通常の例会に入るかと思いきや、

10月・・・金沢への一泊親睦旅行

11月には IM(小倉実行委員長)

12月 ブリティッシュ結団式・・・そして総会・家族忘年会

1月 ブリティッシュ報告会

2月 COクラブとして臨んだ地区大会

3月 献血及び花見合同例会

4月 50周年記念式典

5月 国際大会への参加・・・15名の参加を頂きました。

今年度は・・・気の休まる事が出来なかった1年でした。

《例会プログラム》

【司会】

小峯 敏夫
例会向上委員長



【開会点鐘】

横倉 利夫 会長

【ロータリーソング】

ソングリーダー
清水 博雅 君
『それこそ
ロータリー』



【ビジター・ゲスト紹介】

東京日野 RAC
田嶋 諒一 様

東京日野 RAC
倉島 一樹 様

新事務局員
石井 香理 様

【ニコニコ報告】

遠藤 力 委員

【出席報告】

疋田 久武 委員長

【親睦会】

司会:土方邦人
親睦委員長



【会長挨拶続き】

今年のテーマを

「SINCE1966」新たな一歩へ enjoy 東京日野ロータリークラブ

この大きな50年の節目に、何らかの変化を求め、新たな一歩へ進みたくテーマを掲げました。それは、諸先輩が創り上げた功績を無駄にすることなく、さらなる飛躍をさせるべき変化を求めると共に、どうせやるなら enjoy しながら、会員の皆様が良かったと言って頂ける一年を目指して来ました。それを目標として西山幹事と二人で努力してまいりました。

我々の方針に耳を傾けて下さり、自由に活動させて頂いた事に感謝申し上げます。



そのテーマを基本とし、新たな取り組みもさせて頂きました。

- ① 新入会員の入会式の儀式・・・せっかく入会頂く方々を、しっかり向かい入れ、厳かに厳粛に実施したいと考えました。他クラブの入会式等を参考にさせて頂き、例会向上委員長の小峰さんをお願いし、少し変化のある入会式に変えて見ました。いかがだったでしょうか。
- ② サロン例会を実施させて頂き4回の夜間例会にお付き合い頂き、また、日野ロータリークラブの為に真剣な討議をして頂きありがとうございました。
魅力・・・提案・・・問題点・・・課題点・・・
- ③ 会員から会員の満足度アンケートを取らせて頂き・・・集計致しました。
- ④ 50周年事業では、七生福祉園へのルール看板、そして「彼岸花」の植栽式、さらには50周年式典の実施。特に今年度は、50周年事業の成功が第一目標であり、熊井実行委員長のリーダーシップにより、大成功裏に幕を閉じる事ができました。全会員の力の結集の成果だと感じています。
- ⑤ 地区大会はc oクラブとして支援致しました。2日間に渡りお手伝いいただきました皆様に感謝申し上げます。
- ⑥ 忘れてはならないのが金沢への親睦旅行（これも50周年記念の一環として行いましたが、私の力不足で参加者も少なく、少し寂しかったかな。
時間を割いて、旅行計画から手配をして頂きました「土方邦人さん」に感謝申し上げます。・・・ありがとうございました。

さらには、クラブ運営に多大な影響が生じる新事務局員の採用問題

- ⑦ 事務局員の退職に伴う、新事務局員の採用に関わりました。
本日出席頂いております・・・石井香理（いしいかおり）さん・・・でございます・・・後でご紹介いたします。

そして、

- ⑧ 細則変更に伴う2回に渡る臨時総会の実施。
- ⑨ その他、諸問題の解決

目の回るような一年で有る一方、充実した一年でもありました。

西山幹事にも多くの助けを頂き、私の足りない部分の多くをカバーして頂き感謝申し上げます。私のわがままを嫌がらず聞き入れて下さり感謝しています。

会長職として、他クラブの多くのロータリーアンの方々とは接触する事ができ、そして各会長の個性により異なるクラブの特徴も勉強させて頂きました。

【会長挨拶続き】

各会長の考え方によって形の違う結果を感じました・・・良い結果を出されているが数字だけにとらわれた人。今までの流れで何も行動活動を起こさない人。会長職を楽しみながらチームワークを高めた人。自分の年度に変化を求め活動した人。平穩無事に終わらせようとする人。さまざまでありました。

我々のほとんどは経営者であり、経営者の考え方で組織が変わってしまう事やその特徴を垣間見る機会を見ることができました。

そして、私の感じた東京日野ロータリークラブ

東京日野ロータリークラブは、会員数は少ないが、方針に対し向かうべき方向を把握している会員の割合が高いと感じております。

一つの事業に対しても協力的に真剣に取り組み、その事業の完成度も高いクラブだと感じます。

そして、「自由闊達でオープンな風土」と「明るく打ちとけた雰囲気があるクラブ」だと思います。

けして何処にも引けを取らない自慢のクラブだと思いました。

来年度への期待は、上に立つ者一人では何もできません。上に立ち者の苦勞を知り、そしてお互いに協力する次年度でありたいものです。

・・・そして「高貴な心」を持ちましょう

(どんなに才能があっても、頭が良くても、心が貧しくては成功しない) という事です。

一年間本当に、ありがとうございました。

【幹事報告】 西山 尚之 幹事

- ・近隣クラブの例会変更案内がきております。事務局にお問い合わせください
- ・規定審議会のまとめをマイロータリーから閲覧できます。



【親睦会】



【ニコニコ報告】 遠藤 力 委員

本日のニコニコ： 75,000 円 / 累計 849,900 円

ビジターフィー： 0 円 / 累計 16,000 円



- 横倉 利夫 君 横倉、西山年度の最終例会を迎えることができました。
一年間の皆様の御協力に感謝申し上げます。
- 西山 尚之 君 皆様、一年間ありがとうございました。
26日ラグビー スコットランド戦、残念な敗戦ですが楽しかったです。
- 井村 廣巳 君 横倉会長、西山幹事、一年間ご苦労様でした。
会員の皆さん、一年間ありがとうございました。
- 山下 雅弘 君 横倉会長、西山幹事、50周年はもちろん様々な困難を乗り越えたお二人にカンパイ！
- 成田 恭隆 君 横倉会長、西山幹事、宮野会員、一年間お世話になりました。
- 田中 くに子君 長い間お世話になりました。
東京日野ロータリークラブに栄光あれ。陰ながら祈っております。
- 山口 徹雄 君 会長、幹事、ありがとうございました！
- 宮野 孝雄 君 横倉会長、西山幹事、一年間お疲れ様でした。
7月から幹事をさせていただきます。皆様よろしくお願ひします。
- 小島 馨 君 会長、幹事、ご苦労様でした！！
これからもよろしくね。
- 藤林 良昭 君 会長、幹事、一年間ご苦労様。
- 疋田 久武 君 横倉会長、西山幹事、一年間大変お世話になり、ありがとうございました。
- 杉田 純一 君 一年間ご苦労様でした。楽しいRCライフをありがとうございます。
今日の最終例会楽しみにしております。
- 松浦 信平 君 横倉会長、西山幹事、本当におつかれさまでした！
- 小峰 敏夫 君 最終例会楽しみです。会長・幹事お疲れ様です。
田中さん、長い間お疲れ様でした。
- 土方 邦人 君 横倉さん、西山さん、名コンビで最高でした。
田中さん公私ともにお世話になりました。
- 森原 豊 君 横倉会長、西山幹事、一年間大変ご苦労様でした。来年度も色々お世話になりますが宜しく。
- 熊井 治孝 君 横倉会長、西山幹事、この一年ご苦労様でした。
又50周年記念のことでは大変お世話になりました。クラブ会員の皆様にも御礼申し上げます。
- 北村 淳 君 一年間どうもお疲れ様でした。
- 谷井 正剛 君 横倉会長、西山幹事、ご苦労様でした。
- 小宮 延雄 君 横倉会長、西山幹事、おつかれさまでした。
- 遠藤 力 君 横倉会長、西山幹事、一年間お疲れ様でした。
田中事務局さん、今までお世話になりました。(父も含めまして)

【出席報告】 疋田 久武 委員長

<事前の MU>

土方 淳(理事会)

名取 淳(増強特別委員会)

野村 圭伊(理事会)

安島 志郎(増強特別委員会)

<先週の MU>

土方 淳(増強特別委員会) 森原 豊(増強特別委員会) 飯作 金彦(クラブ協議会)

<先々週の MU> 遠藤 力(日野受付)



	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告	39 (5)	27 (3)	(事前)4	6	83.78%
前回訂正	39 (5)	21 (1)	(7)+3	4	88.57%
前々回訂正	39 (5)	24 (3)	(2)+0+1	10	72.97%

東京は暑い日が続いていると聞きましたが、皆さま、お元気ですか。こちらは、日本の冬と同じような寒さが続いていて、周りに風邪をひいている人が増えてきました。クリチバにもう何年も住んでいる人たちがそろって、今年のクリチバの冬はここ40-50年で一番寒いといい、私も日々寒さと戦っています。ですが、東京と違うのは、日中は日が出てると、半袖でも過ごせるぐらいに温かくなります。

さて、今月初めにはまず、ダンス(コンテンポラリー)の発表会がありました。発表会の名前は、“Sobre ser”で、日本語に訳すと、「なるということ」という感じになると思います。先生はこの発表会に向けての練習が始まってから、レッスンの初めに必ず、「あなたは誰ですか。」というふうに問いかけました。そして、「汚いもきれいな、正解も間違いも、前も後ろもない。」といい、私たちに振り付けを教えることはなく、ただ音楽を流して、自分が思うように体を動かすようにいいました。最初の1、2週間は戸惑い、本当に悩みました。ですが、日々のレッスンは、とにかくダンスをしながら、同じクラスの友達と振り付けを考えなければいけなくて、自然と今まであまりしゃべったことがなかった人とも距離が縮まって、とても楽しく取り組みました。そして、発表会当日は、観客、見に来てくれたホストファミリーや友達も楽しめた、本当に素晴らしく、特別な思い出となりました。個人的には、まだダンスを始めて、7か月という短期間で人生で初めてソロを躍らせてもらえたことも嬉しかったです。私の友達で、歌手をしている人が、私のソロのために歌を作ってくれて、彼の歌に合わせて踊りました。ブラジルらしく、発表会の4日前に突然言われてとまどったのですが、本当に嬉しかったです。自分とはなんなのか、そんな問いかけをこんなにも定期的に真剣に誰かにされたことがなかったので、とても日々悩まされ、今でも答えはわかりません。ですが、このような、今まで見たことが、出会ったことがないような発想をもつ人と関わると自分の中にどんどん新しい引き出しが増えていくような気がして、とても面白いです。この一年、派遣生活も合わせて二年間で、生まれも育ちも全く違う人々と多く出会うことができ、それは私の中で留学することを決めて本当に良かったと思えたきっかけです。



今月は発表会続きで、次に演劇の発表会がありました。こちらは本当に楽しかったのですが、思っていた以上に大変でした。まず、私一人外国人かつ演劇も未経験という状況で、レッスン中も常に緊張している状態だったのですが、周りの友達が本当に優しくいつも助けてくれました。そして、役者6人での仲も深まってきていた中、発表会の一か月前に、役も決まって練習も本格的に始まっていた時期に、4人が、あまり楽しめていない、先生が怖い、という理由で抜けてしまいました。責任感が強い日本人の中で育ったので、周りの友達は普通にしていたのですが、わたしの中ではやはりやりきれないような思いがありました。ですので、1か月前からほとんど新しいメンバーでの練習を始めました。全て1からではないといえ、やはり時間がなくて、発表会前の一週間は本当に練習付けの日々でした。このように大変だったのですが、それだけ、達成感も大きくて、発表会が終わった日に、つい泣いてしまいました。この演劇での経験を通して私は、本当に多くのことを得たと心の底から思い、始めてみたことを誇りに思います。



そして今月は本当に別れが多い一か月ともなりました。一緒に苦楽を乗り越えて、ほんとうに沢山の時間を過ごした、同じ地区4730地区の留学生は本当にみんな大切な家族のような存在です。今月、すでに半分以上の留学生が帰国してしまいました。私も何度か空港に行ったりもし、涙が止まらなかったこともありましたが、別れを言うてからまだ1か月も経っていないのに、仲が良かった何人かで、skypeで話したりしました。ずっと一緒に過ごせるのは、きっとこの一年だけでしたが、こんな風に一生つながっていられたらいいな、と心の底からおもいます。

残り一か月となってから特にダンスや学校の友達と出掛けることも本当に増えました。自分の中では、そのような集団で出掛けたときにみんなに気を使わなくても、しゃべれるようになったことには本当に成長を感じています。また、日本とブラジルの違いをどんなに小さなことでもいいので、話すと、こんなにも多くの人が興味を持ってくれるのだということも知りました。最近、ダンスの友達とごはんを食べに行くと、みんなの食事がくるのを待って、「いただきます。」を言って、食事を始めます。こんな風に、日本の習慣を好きだと思ってもらえるのは本当に嬉しいですし、ブラジルに小さな親善大使としてくることができ本当に良かったと感じます。

さて、残すところあと10日となりました。どんどんいろんな最後が増えて、本当にブラジルが大好きだなと思うと同時に、こんなに大好きな町に、人々に別れをしなくてはならない日が近づいて、つらくなってしまうこともあります。泣いても笑っても残り10日なので、周りの人にありったけの感謝を伝えて、思いっきり笑って残り10日過ごせたらいいなと思いますので、最後までどうぞよろしくお願い致します。

2015-2016 ブラジル連邦共和国派遣 相原汐花



国際ロータリー第2750地区
 東京日野ロータリークラブ



HP もご覧ください。

<http://www.hino-rotary.org>

東京日野ロータリークラブ会報

事務局：〒191-0042 東京都日野市程久保 3-37-3
 TEL：042-594-3711 fax：042-593-0510
 例会：毎週水曜日（12:30より） 例会場：高幡不動尊客殿
 URL：<http://www.hino-rotary.org>
 メール：info@hino-rotary.org

会長：横倉 利夫 幹事：西山 尚之
 会報委員会：北村 淳(委員長)
 福田 多恵子 奥野 誠也
 熊井 治孝 小林 雄太
 森原 豊 山口 徹雄
 成田 恭隆 遠藤 力